

一人ひとりが安心して生活できる社会とは ノーマライゼーションを考える



大丈夫ですか

Let's start!

ほんの少しの気配りで
解決できることがたくさんあります。

障害のラインはどこから？

「障害者」は、いわゆる障害者手帳をもっている人に限られません。心や体のはたらきがうまくいかないために、毎日の生活や社会で活動するために助けが必要な状態(身体障害、内部障害、知的障害、精神障害、発達障害、高次脳機能障害、難病など)に加え、周りの環境によって制約を受けている状態を「障害」として考えます。

お手伝いしましょうか



どうぞ

ノーマライゼーションの発祥

デンマークの知的障害者の親の会による運動を発祥として、スウェーデンのベンクト・ニリエが1959年に法律に記述したのが言葉の由来とされています。発祥当時は、障害者が施設で集団生活をするのが一般的でしたが、環境を整え、地域のなかで、誰でも普通の生活が送れる社会を目指すのがノーマライゼーションの理念です。

最近よく耳にするようになった「ノーマライゼーション」という言葉、皆さんはその意味を正しく理解していますか？

ノーマライゼーションは、障害のある人もない人も、地域の中で、あたりまえに生きられる社会を目指す理念です。さいたま市では全国の政令指定都市に先駆けて、2011年に「誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例（ノーマライゼーション条例）」を制定し、障害のある人もない人も誰もが共に暮らすことのできるまちづくりを進めています。その後、国においても次々に法律が改正され、社会の意識変化が求められています。

これまで障害のある人だけの問題と捉えられがちだった障害。この特集では、私たち一人ひとりに必要とされる「合理的配慮」について知り、誰もが思いやりをもって生きるために、何ができるのか考えましょう。



高い所に陳列された商品を取って渡す



障害も個性
個人差が大きいので
同じ障害の人を一括りにしない

会話で



お店で



写真などを活用して
サービスやメニューを
わかりやすく説明する

道で



目の不自由な方が
慣れない場所で
困っている
様子であれば
快く案内する

合理的配慮って知ってる?

思いやりアクションのはじめかた

合理的配慮とは、障害のある人も障害のない人と同じように活動することができるように、その人の障害の特性にあわせたさまざまな工夫を行うことです。
社会にはまだまだ不便さを感じている人がたくさんいます。
みなさんの思いやりをもった声掛けやお手伝いが必要です。

姿勢を保つことが
難しい方のために
昇降口に腰掛けを
用意する



窓口で



筆談や読み上げ、
手話などを用いて
手続きをする

会社・
施設で



教室や職場の
出入りしやすい所に
席を配置する

券売機の操作を手伝うか
窓口で対応する



次のページへつづく

コロナ禍で増える障害者を取り巻く課題

「誰もが共に暮らすための市民会議」でいただいた市民の皆さんのご意見をもとに「新しい生活様式」のなかで増えた新たな困りごとを紹介します。



CASE 1	CASE 2	CASE 3	CASE 4
案内をするとき	店内に入るとき	商品を選ぶとき	日常生活で
HELP	HELP	HELP	HELP
口元や表情の変化がマスクで隠れて読み取れないので意思疎通が前よりも困難になった...	入口と出口の区別や消毒液の場所がわからなくて混乱してしまう...	商品パッケージに顔を近づけないと判別できないが、コロナ禍で周囲の視線が気になる...	相手との距離感や話すときの声の調節が難しくなった...
▼	▼	▼	▼
新しいお手伝い	新しいお手伝い	新しいお手伝い	新しいお手伝い
透明パネルなどの設置や筆談に対応しよう	入口や消毒液の設置場所を伝えよう	言葉で詳しく伝えよう あたたかく見守ろう	床に目安となるテープを貼ったり、実際の声で適切な音量を伝えたりしよう

ほかにもこんな課題が

あなたならどんなお手伝いがあったら嬉しいですか？ ともに考えよう！



ウイルスが怖くて手すりを使って歩けなくなった



キャッシュレス決済やセルフレジの使い方が分かりづらい



感覚過敏などの特性により、マスクを着けてられない



筆談のために自分の紙やペンを渡すことは相手が嫌がりそうで不安...

他の事例はこちら

市ホームページでは他にも障害のある方やそのご家族から実際に寄せられた事例を紹介しています。



今月の表紙

思いやりとあきらめない対話が未来のまちをつくっていくね



困ったときは相談窓口へ！

普段の生活や就労先での、差別や虐待についての悩みを感じたら、お住まいの区の障害者生活支援センターや支援課に相談してください。また、障害のある人に対する差別と虐待について、わかりやすくまとめたパンフレットもあります。



パンフレットはこちら



障害者生活支援センター

合理的配慮提供のための費用の一部を補助します

対象者
飲食店、小売店、医療機関などの市内事業者

補助金額
次の金額を上限とし、費用の2分の1
※申請前に協議が必要です。

- ▶コミュニケーションツール作成費…2万5,000円
- ▶物品購入費…5万円

申請書
市役所 障害政策課で配布中
※市ホームページでダウンロードもできます。





INTERVIEW

東京2020
パラリンピック
ゴールボール日本代表
金子和也さん
(21)

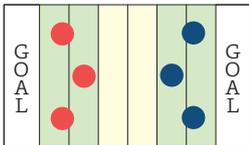
ゴールボール日本代表の金子和也選手はチームの攻めの要です。小学4年で視力が低下し、中学3年のときにパラアスリートの発掘事業で、ゴールボールの面白さに目覚めます。視覚障害について知ってほしいことや、競技の魅力を聞きました。

PROFILE

北区出身、見沼区在住。2016年、国際大会ゴールボール日本代表に初選出。17年のアジアユースパラ大会、18年の世界選手権、アジアパラ大会に出場。19年、ベルリンゴールボールトーナメント、IBSAゴールボールアジアパシフィック選手権大会でいずれも銅メダルを獲得。

ゴールボールとは？

3人1チームで鈴の入ったボールを相手チームのゴールに向けて投げ合い、得点を競うチームスポーツ。選手は障害の程度に関わらず、「アイシェード」と呼ばれる目隠しを装着し、全盲状態でプレーする。試合は静寂の中で行われるのが特徴。



東京2020パラリンピック

開幕 8/24 (火) ▶ 閉幕 9/5 (日)

東京2020パラリンピックの最新情報や競技日程は、東京2020組織委員会のホームページをご覧ください。



VOICE 障害者を見かけたら、積極的に声掛けを

外見で障害が分かりづらい

— 金子選手が普段の生活で困っていることは。

僕は視力が右が0・1、左は0・03くらいで、視野の中心が濃くぼやけます。ふだんの生活は問題ないのですが、ちょっとした段差や小さいものへの反応が遅れることがあります。小さい文字や遠くのものが見にくく、物や人との距離感をつかめないこともあります。

僕は白杖を持たないので、外見からは障害が分かりづらいです。駅で「○番線はどこですか」と周りの人に聞くと、素っ気ない対応をされることもあります。最近では親切に教えてくれる人が増えています。今後もうこういう傾向が続くと、安心して歩けるので助かります。

— もしまちで視覚障害者を見かけたら、どうしてほしいですか。

白杖を持っている人がスタスタ歩いてるときは別ですが、ゆっくり歩いたり、キョロキョロしていたりしたら「お困りですか」「お手伝いしましょうか」と積極的に声を掛けていただきたいと思います。周りが見えないうちに声を掛けられたと分からない人もいるので、肩や腕をトントンと軽く叩いていただくと、自分が呼ばれていると気づきます。

また、新型コロナウイルスの影響で、入口と出口を分けている施設が増えました。気づかずに出口から入ろうとして、人にぶつかりそうになったことがあります。アルコール消毒や検温の機器に気づかなかつたり、気づいてもどこに立つのか分からなかったりします。

選手との一体感楽しんで

— ゴールボールの魅力は。

静かな会場で生まれる選手と観客の一体感です。ボールがどこに投げられてどう守るか、全く予測できないので、展開に手に汗握ります。僕の役割は、攻めて点を取ることです。コートでの9メートルの幅を縦横無尽に動き回る躍動的なプレーで、見る人をワクワクさせますよ。東京2020パラリンピックのテレビ中継を見てくださると、画面越しでも皆さんから力をもらえます。ぜひ応援していただきたいです。